

## ま え が き

鉄道施設に関する用語を調査し、英語、独語、仏語と対照できる辞典をつくる  
ことが、日本鉄道施設協会で計画され、昭和43年から具体化の段階に入った。

本辞典は主査のほか故人宮本俊光氏などを中心に進められたが、不幸にも宮  
本氏は逝去、その後は渡辺偕年氏などの御尽力により今日の実現を見たものであ  
る。

作業は、第一に日本語の語句の取捨選択から始まり、次いで各分野の専門別、  
英語、独語、仏語の習熟者に分割して、訳語の集録を委嘱し、これを取りまとめ  
た。

委員は国有鉄道、特に鉄道技術研究所の専門家に委嘱する他、国鉄以外の方々  
にもご協力をお願いした。

ここに、各委員の御尽力に対し、心から御礼を申し上げる次第であります。

なお、鉄道技術研究所、日本交通協会、日本規格協会および鹿島建設株式会  
社の図書室の資料を利用させていただいた事もあわせて謝意を表する次第である。

昭和58年4月

鉄道施設用語調査委員会

主査 比 企 元

## 凡 例

1. 日本語、本文 3,534 語、同義語 573、計 4,107 語を五十音順に配列した。
2. 本文は日本語、英語、独語、仏語の順に印刷した。
3. 同義語には訳語を付記せず、→印で対応する本文見出語と、その番号を示した。
4. 日本語の用語は国有鉄道用語を第一とし、土木学会、JIS 用語等を参考にした。
5. 常用漢字を使ったが、特に次の字は今回は許容し使用した。杭、釘、勾、梁、桁。
6. 英語、独語、仏語から日本語を引くために索引を各国語別につくり、巻末に付した。ただし本文の番号のみ掲げた。
7. 英、独、仏とも同じ語を繰返すのを避けて、英 (or ...), 独は (oder ...), 仏は (ou ...) でその前の語の次に来る語を示すことにした。
8. 英語では英国語と米国語とを特に示す必要のある場合だけ英国語は E、米国語は Am を付して示した。

## 参 考 文 献

鉄道用語辞典 (六ヶ国語対照) (和、英、独、仏、西、伊)、UIC、日本国有鉄道 (昭 42)

鉄道用語辞典、大阪鉄道局 (昭 11)

鉄道辞典 (和、英、独、中) 日本国有鉄道、交通協会の (昭 33)

鉄道辞典、日本国有鉄道 (昭 27)

土木工学用語集 (和、英、独、仏)、土木学会 (昭 11)

学術用語集・土木工学編 (和、英)、土木学会 (昭 38)

土木用語辞典 (和、英、独、仏)、土木学会 (昭 46)

鉄道線路土木用語英訳集 (和英、英和)、村山熙、椎名公一 (昭 44)

仏和理工学辞典 (仏、和)、日仏理工科学会 (昭 46)

鉄鋼術語集 (中、英、独、仏、和、伊、西、露)、中国科学院 (昭 44)

理化学辞典 (和、英、独、仏)、岩波書店 (昭 48)

土質工学用語解説集 (和、英、独、仏)、土質工学会 (昭 51)

岩の工学用語解説集 (和、英、独、仏)、土質工学会 (昭 51)

地学辞典 (和、英)、工藤暢須 (昭 40)

化学用語辞典 (和、英)、技報堂 (昭 40)

学術用語集・電気工学編 (和、英)、造船協会 (昭 33)

学術用語集・機械工学編 (和、英)、日本機械学会 (昭 43)

地学事典 (和、英)、平凡社 (昭 45)

機械術語大辞典 (和、英、独)、オーム社 (昭 49)

電気術語大辞典 (和、英、独、露)、オーム社 (昭 35)

鉱業用語辞典 (独、和、英)、浅井一彦 (昭 36)

公害用語事典 (和、英)、オーム社 (昭 49)

公害用語辞典 (和、英)、日刊工業新聞社 (昭 46)

日英独仏・図解辞典、三省堂 (昭 15)

機械工学用語辞典 (和、英、独)、オーム社 (昭 40)

機械工学辞典 (和、英)、日刊工業新聞社 (昭 42)

溶接学会用語辞典 (和、英)、溶接学会 (昭 47)

金属材料辞典 (和, 英, 独), 川口寅之輔 (昭 45)  
鋳物用語辞典 (和, 英), 日本鋳物協会 (昭 51)  
六ヶ国語金属辞典 (和, 英, 独, 仏, 露, 西), 鉄鋼新聞社 (昭 49)  
英和プラスチック工業辞典, 小川伸 (昭 43)  
道路用語辞典 (和, 英, 独, 仏), 日本道路協会 (昭 52)  
ねじ関連用語辞典 (和, 英), ねじの世界社 (昭 43)

JIS 出版物

鉄道用分岐器類用語 (昭 48)  
鉄道信号保安用語 (昭 48)  
鉄道線路用語 (昭 51)  
普通レール (昭 42)  
溶接用語 (昭 49)  
Dictionary of Civil Engineering and Construction Machinery and Equipement. Herbert Bucksch. Deutsch-Englisch, 1973, English-German, 1971, English-French, 1976, Français-Anglais, 1967, Français-Allemand, 1970.  
Illustrierte Technisch Wörterbücher. Eisenbahnbau und Eisenbahnbetrieb. Schломann-Oldenberg. 1909.  
Dictionary of Technical Terms and Phrases. English-French. J. O. Kettridge. 1972.  
Terminology of Switch and Crossing. 1. English 2. Deutsch. 3. Français. Office for Research and Experiments. 1965.  
A Pictorial Dictionary. Duden. 1960.  
Das Bildwörterbuch der Deutsch Sprache. Der Große Duden. 1958.  
Dictionnaire en Image. Duden Français. 1962.  
Technical and Engineering Dictionary. German-English. L. De Vries and M. Herrmann, 1966.  
Chambars's Technical Dictionary. C. F. Twency and C. Hughes. 1964.  
Dictionnaire Technique. French-English. G. Malgorn. 1976.  
Dictionnaire Technique du Batiment et des Travaux Publics. M. Barbier, R. Cariengues, G. Stoskopf. 1973.  
Railway Encyclopedia. E. F. Carter. 1963.  
Railway Track and Structure Cyclopedia. Simmon-Boardman. 1955.  
British Railway Track. The Permanent Way Institution. 1956.  
Oberbautechnik. Oberbauwirtschaft. G. Schramm. 1973.  
Der Gleisbogen. G. Schramm. 1962.  
Les Chemins de Fer. Pierre Weil. 1964.  
Manual. American Railway Engineering Association. 1975.  
International Dictionary of Metallurgy, Mineralogy, Geology, Mining and Oil Industries. Cagnacci-Schwicker. 1968.  
The Track Cyclopedia. Simmons-Boardman. 1978.  
Elsevier's Dictionary of Metallurgy and Metal Working. W. E. Clason. 1978.  
Elsevier's Dictionary of Industrial Chemistry. A. F. Dorian. 1965.  
Elsevier's Dictionary of Soil Mechanics. A. D. Visser. 1965.  
Trilingual Dictionary for Materials and Structure. Fickelson. 1971.  
Hoyer-Kreuter, Technological Dictionary. Schломann. 1932.  
Lexique Trilingur de la Machin-Outil et de l'Outillage. J. Phlippe. 1964.  
Keywords for Underground Construction. Thesaurus 2. I.T.A. (International Tunnelling Association) 1978.  
Tunnel Boring, Machines Technical Terms, I.T.A. 1980.

## 鉄道施設用語調査委員会委員

(敬称略, 委嘱した当時の職名と, 現在職名のみ掲ぐ)

委員長(主査)	比企元	元(社)日本鉄道施設協会
副委員長	故宮本俊光	元鉄道技術研究所副所長
副委員長	渡辺借年	鉄道技術研究所軌道研究室長, 現, 同所所長
委員(国鉄関係)	阿部英彦	構造物設計事務所次長, 現, 同所所長
	宇佐見民雄	鉄道技術研究所有機化学研究室長, 現, 興和化成(株)理事部長
	岸本哲	鉄道技術研究所土木機械研究室長, 現, 日立電子(株)
	黒田定明	鉄道技術研究所軌道材料研究室主任研究員, 現, ESCAP運輸通信観光部鉄道課長(タイ国駐在)
	佐藤泰生	構造物設計事務所主任技師, 現, 同所次長
	庄司四郎	鉄道技術研究所企画室調査役, 現, 構造物設計事務所次長
	竹下貞雄	鉄道技術研究所土質研究室主任研究員, 現, 同室長
	玉生勝忠	元鉄道技術研究所土木機械研究室主任研究員
	垂水尚志	鉄道技術研究所土質研究室主任研究員
	丹羽俊彦	鉄道技術研究所防災研究室長, 現, 外務部(北米カリフォルニア派遣)
	林安男	鉄道技術研究所有機化学研究室主任研究員, 現, ショーボンド(株)
	原田実	鉄道技術研究所停車場研究室主任研究員, 現, (株)復建エンジニアリング
	深沢義朗	鉄道技術研究所副所長, 現, 日本機械保線(株)鉄道部長
	松山晋作	鉄道技術研究所金属材料研究室主任研究員
	横田英男	鉄道技術研究所停車場研究室長, 現, 日本鉄道建設公団新幹線部長
(国鉄部外)	青木浩一	日本鉄道建設公団海峽線部長, 現, 設計室長
	高坂紫朗	(株)奥村組技術研究所長
	黒河内浩	東海大学工学部教授
	小寺重郎	八千代エンジニアリング(株)常務取締役
	高橋寛	(社)日本鉄道施設協会専務理事
	西亀達夫	不動建設(株)専務取締役
	北条武徳	(社)鉄道建設業協会専務理事